

保有する病棟と機能区分の選択状況(2018(平成30)年7月1日時点の機能)

病床の機能区分\病棟名	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
高度急性期			○		
急性期	○	○			
回復期				○	
慢性期					○
休棟中(今後再開する予定)					
休棟中(今後廃止する予定)					
無回答等					
高度急性期機能または急性期機能として行なった医療行為	-	-	-	-	-

保有する病棟と機能区分の選択状況(2025年7月1日時点における病床の機能の予定)

病床の機能区分\病棟名	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
高度急性期			○		
急性期	○	○			
回復期				○	
慢性期					○
休棟予定					
廃止予定					
介護保険施設等へ移行予定					
無回答等					

2025年7月1日時点における病床の機能の予定において、介護保険施設等へ移行予定を選択した場合

移行予定先の区分\病棟名	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
介護医療院へ移行予定					
介護老人保健施設へ移行予定					

介護老人福祉施設に移行予定					
上記以外の介護サービスに移行予定					

「2025年7月1日時点の機能の実現」に向けて、それ以前に変更予定がある場合

病床の機能区分\病棟名	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
高度急性期					
急性期					
回復期					
慢性期					
休棟予定					
廃止予定					
介護保険施設等へ移行予定					
無回答等					
変更予定年月	-	-	-	-	-

(留意事項)

○公表している項目の中には、診療報酬制度上で定められた診療行為の定義に従って集計した項目が多くありますが、その項目の解説については、医療関係者以外の方にも分かりやすい表現とする趣旨で記載しているため、診療報酬制度上の定義を詳細には記載していない場合があります。

○また、公表している項目の中には、個人情報保護の観点から、1以上10未満の値を「*」で秘匿している項目があります。

○「未確認」とされている情報は、未報告や報告内容の不整合があったことから確認が必要な情報になります。

○施設全体の欄では、内容に「*」、「未確認」とされている情報が含まれている場合に「※」を記載しています。

○「-」とされている情報は、任意の報告項目や報告が不要となる場合、留意すべき報告対象期間について特段の情報がない場合に記載されています。

基本情報(職員配置、届出の状況など)

患者の入退院等の状況

医療内容に関する情報(手術、リハビリテーションの実施状況など)

- ・設置主体
- ・病床の状況
- ・診療科
- ・入院基本料・特定入院料及び届出病床数
- ・算定する入院基本用・特定入院料等の状況
- ・DPC医療機関群の種類
- ・救急告示病院、二次救急医療施設、三次救急医療施設の告示・認定の有無
- ・承認の有無
- ・診療報酬の届出の有無
- ・職員数の状況
- ・退院調整部門の設置状況
- ・医療機器の台数
- ・過去1年間の間に病棟の再編・見直しがあった場合の報告対象期間

- ・入院患者の状況(年間)
- ・入院患者の状況(年間/入棟前の場所・退棟先の場所の状況)
- ・退院後に在宅医療を必要とする患者の状況
- ・看取りを行った患者数

- ・手術の状況
- ・がん、脳卒中、心筋梗塞、分娩、精神医療への対応状況
- ・重症患者への対応状況
- ・救急医療の実施状況
- ・急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況
- ・全身管理の状況
- ・リハビリテーションの実施状況
- ・長期療養患者の受入状況
- ・重度の障害児等の受入状況
- ・医科歯科の連携状況

基本情報（職員配置、届出の状況など）

設置主体（2018（平成30）年7月1日時点）

	(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
		急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
設置主体	医療機関の開設者を区分別に示しています。	医療法人					

病床の状況

	(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
		急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
一般病床	許可病床	86床	44床	38床	4床	0床	0床
	上記のうち医療法上の経過措置に該当する病床数	0床	0床	0床	0床	0床	0床
	稼働病床	86床	44床	38床	4床	0床	0床
	2025年7月1日時点の予定病床数	42床	0床	38床	4床	0床	0床
療養病床	許可病床	104床	0床	0床	0床	54床	50床
	うち医療療養病床	104床	0床	0床	0床	54床	50床
	うち介護療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
	稼働病床	104床	0床	0床	0床	54床	50床
	うち医療療養病床	104床	0床	0床	0床	54床	50床
	うち介護療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
	2025年7月1日時点の予定病床数	104床	0床	0床	0床	54床	50床
	うち医療療養病床	104床	0床	0床	0床	54床	50床
	うち介護療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
	稼働病床数が0床である理由		-	-	-	-	-

診療科

	(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
		急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
主とする診療科	主とする診療科は、5割以上の患者を診療している診療科を示しています。5割を超える診療科がない場合は、上位3つの診療科を示しています。		-	-	-	リハビリテーション科	-

複数ある場合、上位3つ			内科	内科	内科	-	内科
			整形外科	外科	呼吸器内科	-	神経内科
			外科	呼吸器内科	外科	-	リハビリテーション科

入院基本料・特定入院料及び届出病床数

(項目の解説)		施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
		急性期機能	急性期機能	急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
算定する入院基本料・特定入院料	届出病床数	急性期一般入院料1	急性期一般入院料1	急性期一般入院料1	高度急性期機能	回復期リハビリテーション病棟入院料2	療養病棟入院料1
		44床	38床	4床	4床	54床	50床
病室単位の特定入院料	届出病床数	地域包括ケア入院医療管理料2	-	-	-	-	-
		20床	0床	0床	0床	0床	0床
病室単位の特定入院料	届出病床数	地域包括ケア入院医療管理料2	-	-	-	-	-
		20床	0床	0床	0床	0床	0床
介護療養病床において療養型介護療養施設サービス費等の届出病床数		0床	0床	0床	0床	0床	0床

算定する入院基本料・特定入院料等の状況

(項目の解説)		施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
		急性期機能	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能
急性期一般入院料1	入院基本料・特定入院料とは、入院時の基本料金に該当する点数ですが、種類によっては基本料金だけでなく、一定の検査や薬の費用などが包括されている場合もあります。病床を利用する患者の状態や職員の配置状況に応じて入院1日あたりの点数が設定されていて、様々な区分があります。この項目は、医療機関において、どの入院基本料・特定入院料の病床が、実際にどれだけの患者に適用されているか(レセプト件数)を示します。	167件	79件	88件	0件	0件	0件
急性期一般入院料2		0件	0件	0件	0件	0件	0件
急性期一般入院料3		0件	0件	0件	0件	0件	0件
急性期一般入院料4		0件	0件	0件	0件	0件	0件
急性期一般入院料5		0件	0件	0件	0件	0件	0件
急性期一般入院料6		0件	0件	0件	0件	0件	0件
急性期一般入院料7		0件	0件	0件	0件	0件	0件
地域一般入院料1		0件	0件	0件	0件	0件	0件
地域一般入院料2		0件	0件	0件	0件	0件	0件
地域一般入院料3		0件	0件	0件	0件	0件	0件
一般病棟特別入院基本料		0件	0件	0件	0件	0件	0件
一般病棟入院基本料(療養病棟入院料1の例により算定)		0件	0件	0件	0件	0件	0件
療養病棟入院料1		50件	0件	0件	0件	0件	50件
療養病棟入院料2		0件	0件	0件	0件	0件	0件
療養病棟特別入院基本料		0件	0件	0件	0件	0件	0件
介護療養病床における療養型介護療養施設サービス費等		0件	0件	0件	0件	0件	0件
特定機能病院一般病棟7対1入院基本料		0件	0件	0件	0件	0件	0件
特定機能病院一般病棟10対1入院基本料		0件	0件	0件	0件	0件	0件
専門病院7対1入院基本料		0件	0件	0件	0件	0件	0件
専門病院10対1入院基本料		0件	0件	0件	0件	0件	0件

専門病院13対1入院基本料	0件	0件	0件	0件	0件	0件
障害者施設等7対1入院基本料	0件	0件	0件	0件	0件	0件
障害者施設等10対1入院基本料	0件	0件	0件	0件	0件	0件
障害者施設等13対1入院基本料	0件	0件	0件	0件	0件	0件
障害者施設等15対1入院基本料	0件	0件	0件	0件	0件	0件
障害者施設等特定入院基本料	0件	0件	0件	0件	0件	0件
救命救急入院料1	0件	0件	0件	0件	0件	0件
救命救急入院料2	0件	0件	0件	0件	0件	0件
救命救急入院料3	0件	0件	0件	0件	0件	0件
救命救急入院料4	0件	0件	0件	0件	0件	0件
特定集中治療室管理料1	0件	0件	0件	0件	0件	0件
特定集中治療室管理料2	0件	0件	0件	0件	0件	0件
特定集中治療室管理料3	0件	0件	0件	0件	0件	0件
特定集中治療室管理料4	0件	0件	0件	0件	0件	0件
ハイケアユニット入院医療管理料1	14件	0件	0件	14件	0件	0件
ハイケアユニット入院医療管理料2	0件	0件	0件	0件	0件	0件
脳卒中ケアユニット入院医療管理料	0件	0件	0件	0件	0件	0件
小児特定集中治療室管理料	0件	0件	0件	0件	0件	0件
新生児特定集中治療室管理料1	0件	0件	0件	0件	0件	0件
新生児特定集中治療室管理料2	0件	0件	0件	0件	0件	0件
総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)	0件	0件	0件	0件	0件	0件
総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)	0件	0件	0件	0件	0件	0件
新生児治療回復室入院医療管理料	0件	0件	0件	0件	0件	0件
特殊疾患入院医療管理料	0件	0件	0件	0件	0件	0件
小児入院医療管理料1	0件	0件	0件	0件	0件	0件
小児入院医療管理料2	0件	0件	0件	0件	0件	0件
小児入院医療管理料3	0件	0件	0件	0件	0件	0件
小児入院医療管理料4	0件	0件	0件	0件	0件	0件
小児入院医療管理料5	0件	0件	0件	0件	0件	0件
回復期リハビリテーション病棟入院料1	0件	0件	0件	0件	0件	0件
回復期リハビリテーション病棟入院料2	77件	0件	0件	0件	77件	0件
回復期リハビリテーション病棟入院料3	0件	0件	0件	0件	0件	0件
回復期リハビリテーション病棟入院料4	0件	0件	0件	0件	0件	0件
回復期リハビリテーション病棟入院料5	0件	0件	0件	0件	0件	0件
回復期リハビリテーション病棟入院料6	0件	0件	0件	0件	0件	0件
地域包括ケア病棟入院料1	0件	0件	0件	0件	0件	0件
地域包括ケア病棟入院料2	0件	0件	0件	0件	0件	0件
地域包括ケア病棟入院料3	0件	0件	0件	0件	0件	0件

地域包括ケア病棟入院料4		0件	0件	0件	0件	0件	0件
地域包括ケア入院医療管理料1		0件	0件	0件	0件	0件	0件
地域包括ケア入院医療管理料2		0件	0件	0件	0件	0件	0件
地域包括ケア入院医療管理料3		0件	0件	0件	0件	0件	0件
地域包括ケア入院医療管理料4		0件	0件	0件	0件	0件	0件
特殊疾患病棟入院料1		0件	0件	0件	0件	0件	0件
特殊疾患病棟入院料2		0件	0件	0件	0件	0件	0件
緩和ケア病棟入院料1		0件	0件	0件	0件	0件	0件
緩和ケア病棟入院料2		0件	0件	0件	0件	0件	0件
特定一般病棟入院料1		0件	0件	0件	0件	0件	0件
特定一般病棟入院料2		0件	0件	0件	0件	0件	0件
特定一般病棟入院料(地域包括ケア1)		0件	0件	0件	0件	0件	0件
特定一般病棟入院料(地域包括ケア2)		0件	0件	0件	0件	0件	0件
特定一般病棟入院料(地域包括ケア3)		0件	0件	0件	0件	0件	0件
特定一般病棟入院料(地域包括ケア4)		0件	0件	0件	0件	0件	0件
特定一般病棟入院料(療養病棟入院料1の例により算定)		0件	0件	0件	0件	0件	0件
短期滞在手術等基本料2		0件	0件	0件	0件	0件	0件
短期滞在手術等基本料3		26件	16件	10件	0件	0件	0件

DPC医療機関群の種類

(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
DPC医療機関群の種類	DPC制度とは、急性期の入院医療を担う医療機関において、患者に対し、入院日数に応じた1日あたり定額の医療費を請求する制度です。この項目は、DPC制度の対象となる病院の特性を示すもので、特性や疾患等に応じて1日あたりの医療費の設定が異なります。I群が大学病院本院、II群が大学病院本院に準じる病院、III群がそれ以外の病院であることを示します。	DPC病院ではない				

救急告示病院、二次救急医療施設、三次救急医療施設の告示・認定の有無

(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
救急告示病院の告示の有無	有					
二次救急医療施設の認定の有無	有					
三次救急医療施設の認定の有無	無					

承認の有無

(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
特定機能病院の承認の有無	無					
地域医療支援病院の承認の有無	無					

診療報酬の届出の有無

(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
総合入院体制加算の届出の有無	届出無し					
在宅療養支援病院の届出の有無	無					
在宅療養後方支援病院の届出の有無	無					

職員数の状況

(項目の解説)			施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
			急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
医師	常勤	職員数は、医療機関内の各部門に配置されている職員数です。 (参考)理学療法士 座る、立つ、歩くなどの基本動作ができるように、身体の基本的機能の回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。筋力や関節可動域などの身体機能を改善する運動療法を行ったり、温熱、光線、電気などを用いて、痛みや循環の改善を図る物理療法を行ったりします。 (参考)作業療法士 指を動かす、食事をするなど日常生活を送る上で必要な諸機能の回復・維持をサポートするリハビリテーションの専門職です。作業療法的手段には、土木、陶芸、園芸、織物、料理、手芸、絵画、音楽などがあり、個人あるいは集団で行います。 (参考)言語聴覚士 上手く話せない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に問題が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。障害が起こっているメカニズムを明らかにし、対処法を探るために検査、評価し、必要に応じて訓練やアドバイスをを行います。 (診療放射線技師) 放射線を利用した病気の検査や治療を行う専門職です。検査や治療の種類は、胸の撮影、バリウムによる胃の撮影、CT検査、血管撮影、乳房撮影、放射性医薬品による検査や放射線治療などがあります。また、MRI検査や超音波検査等の放射線を利用しない検査も行います。 (臨床検査技師) 身体の状態を血液、尿などから調べる検体検査や心電図検査、脳波検査及び超音波検査など身体に直接触れて行う生理学的検査など、病気の診断や治療等に必要臨床検査を行う専門職です。検査に必要な採血や検体採取を行ったり、適正な検査結果が出るように精度管理を実施しています。	25人					
	非常勤		0.0人					
歯科医師	常勤		0人					
	非常勤		0.0人					
看護師	常勤		121人	27人	27人	7人	16人	17人
	非常勤		10.0人	1.7人	0.8人	0.0人	0.0人	0.9人
准看護師	常勤		21人	3人	2人	0人	4人	6人
	非常勤		9.1人	2.3人	1.6人	0.0人	2.0人	1.5人
看護補助者	常勤		26人	5人	3人	0人	7人	8人
	非常勤		5.8人	0.0人	1.0人	0.0人	0.5人	3.8人
助産師	常勤		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
理学療法士	常勤		23人	0人	0人	0人	11人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
作業療法士	常勤		20人	0人	0人	0人	10人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
言語聴覚士	常勤		10人	0人	0人	0人	1人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
薬剤師	常勤		3人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
診療放射線技師	常勤	4人						
	非常勤	1.5人						
臨床検査技師	常勤	6人						
	非常勤	0.0人						
臨床工学技士	常勤	1人	0人	0人	0人	0人	0人	
	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	
管理栄養士	常勤	4人	0人	0人	0人	0人	0人	
	非常勤	1.4人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	

			施設全体	病棟以外の部門		
				手術室	外来部門	その他
(項目の解説)						
看護師	常勤	職員数は、医療機関内の各部門に配置されている職員数です。 (参考)理学療法士 座る、立つ、歩くなどの基本動作ができるように、身体の基本的機能の回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。筋力や関節可動域などの身体機能を改善する運動療法を行ったり、温熱、光線、電気などを用いて、痛みや循環の改善を図る物理療法を行ったりします。 (参考)作業療法士 指を動かす、食事をするなど日常生活を送る上で必要な諸機能の回復・維持をサポートするリハビリテーションの専門職です。作業療法的手段には、土木、陶芸、園芸、織物、料理、手芸、絵画、音楽などがあり、個人あるいは集団で行います。 (参考)言語聴覚士 上手く話せない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に問題が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。障害が起こっているメカニズムを明らかにし、対処法を探るために検査、評価し、必要に応じて訓練やアドバイスをを行います。		8人	15人	4人
	非常勤			0.0人	6.0人	0.6人
准看護師	常勤			0人	6人	0人
	非常勤			0.4人	0.6人	0.7人
看護補助者	常勤			2人	1人	0人
	非常勤			0.0人	0.5人	0.0人
助産師	常勤			0人	0人	0人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
理学療法士	常勤			0人	0人	12人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
作業療法士	常勤			0人	0人	10人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
言語聴覚士	常勤			0人	0人	9人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
薬剤師	常勤			0人	0人	3人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
臨床工学技士	常勤		0人	0人	1人	
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	
管理栄養士	常勤		0人	0人	4人	
	非常勤		0.0人	0.0人	1.4人	

退院調整部門の設置状況

			(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
				急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
退院調整部門の有無			退院調整部門とは、退院先の検討や、退院後に必要な訪問診療や訪問看護、介護サービスの紹介等を行う専門部署です。この項目は、そうした部門の設置状況と、そこで勤務する職員の人数を示します。 (参考)MSW(メディカルソーシャルワーカー)	有					
退院調整部門に勤務する人数	医師	専従		0人					
		専任		0.0人					
	看護職員	専従		0人					
		専任		0.0人					
	MSW	専従		5人					
		専任		5.0人					
	MSWのうち社会福祉士	専従		3人					
		専任		3.0人					
	事務員	専従		0人					
		専任	0.0人						
その他	専従	0人							
	専任	0.0人							

医療機器の台数

			(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
				急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
CT	マルチスライス	64列以上	CTは、X線(放射線)を使って、身体の断面を撮影する装置です。列の数が多いほど、同じ範囲をより短時間、より細かく撮影することができます。値は医療機関が保有する台数です。	1台					
		16列以上64列未満		0台					
		16列未満		0台					
	その他	0台							
MRI	3T以上	1.5T以上3T未満	MRIは、主に磁気を利用して、身体の断面を撮影する装置です。T(テスラ)は、磁気の強さを表す単位で、値が大きいほど高画質の画像が得られます。値は医療機関が保有する台数です。	0台					
		1.5T未満		1台					
		1.5T未満		0台					

その他	血管連続撮影装置	血管連続撮影装置は、X線では映らない、血管の状態を撮影するための装置です。値は医療機関が保有する台数です。	0台
	SPECT	SPECTは、特殊な薬剤を注射したあとに撮影することで、体のなかの血液の分布を調べる装置です。とくに、脳血管障害や心疾患の診断に用いられます。値は医療機関が保有する台数です。	0台
	PET		0台
	PETCT	PETCTは、診断の精度を向上させるためにPETとCTを組み合わせた装置です。値は医療機関が保有する台数です。	0台
	PETMRI	PETMRIは、診断の精度を向上させるためにPETとMRIを組み合わせた装置です。値は医療機関が保有する台数です。	0台
	ガンマナイフ	ガンマナイフは、脳に精密に放射線を集中照射する装置です。値は医療機関が保有する台数です。	0台
	サイバーナイフ	サイバーナイフは、腫瘍にロボットアームで集中的に放射線を照射する装置です。値は医療機関が保有する台数です。	0台
	強度変調放射線治療器	強度変調放射線治療器は、腫瘍に正確に放射線を照射する装置です。値は医療機関が保有する台数です。	0台
	遠隔操作式密封小線源治療装置	遠隔操作式密封小線源治療装置は、体の内側から放射線を照射する機能を持つ装置です。値は医療機関が保有する台数です。	0台
	内視鏡手術用支援機器(ダヴィンチ)	内視鏡手術用支援機器(ダヴィンチ)は、内視鏡カメラとロボットアームを操作して手術を行う手術支援ロボットです。値は医療機関が保有する台数です。	0台

過去1年間の間に病棟の再編・見直しがあった場合の報告対象期間

(項目の解説)		施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
		急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
過去1年間の間に病棟の再編・見直しがあった場合の報告対象期間	病棟の再編・見直しがあった場合の報告対象期間は、平成29年7月1日～平成30年6月30日の期間内に病棟の再編・見直しを行ったことで、過去1年間分の状況を報告することが困難な場合に、平成30年7月1日時点の病棟単位で報告が可能な過去の期間です。		-	-	-	-	-

[メニューへ戻る](#)

患者の入退院等の状況
入院患者の状況(年間)

(項目の解説)			施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
			急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
年間	新規入棟患者数(年間)	1年間の入院患者の状況は、平成29年7月から平成30年6月までに入院、退院した患者数を示す項目です。	2,273人	1,163人	961人	149人	0人	0人
	うち予定入院の患者・院内の他病棟からの転棟患者		1,147人	543人	514人	90人	0人	0人
	うち救急医療入院の予定外入院の患者		219人	87人	73人	59人	0人	0人
	うち救急医療入院以外の予定外入院の患者		907人	533人	374人	0人	0人	0人
	在棟患者延べ数(年間)		32,058人	16,639人	14,098人	1,321人	0人	0人
退棟患者数(年間)	2,598人	1,154人	925人	147人	372人	0人		

入院患者の状況(年間/入棟前の場所・退棟先の場所の状況)

(項目の解説)			施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟	
			急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能		
年間	新規入棟患者数(年間)	年間の入院患者の状況は、平成29年7月1日～平成30年6月30日の1年間に入院を受け入れた患者の入院前の場所、退院した患者の退院先の場所を示す項目です。	2,273人	1,163人	961人	149人	0人	0人	
	入棟前の場所		うち院内の他病棟からの転棟	438人	182人	166人	90人	0人	0人
			うち家庭からの入院	1,108人	649人	434人	25人	0人	0人
			うち他の病院、診療所からの転院	509人	240人	261人	8人	0人	0人
			うち介護施設・福祉施設からの入院	218人	92人	100人	26人	0人	0人
			うち介護医療院からの入院	0人	0人	0人	0人	0人	0人
			うち院内の出生	0人	0人	0人	0人	0人	0人
			その他	0人	0人	0人	0人	0人	0人
			退棟患者数(年間)	2,226人	1,154人	925人	147人	0人	0人
	退棟先の場所		うち院内の他病棟へ転棟	731人	239人	373人	119人	0人	0人
			うち家庭へ退院	1,048人	677人	369人	2人	0人	0人
			うち他の病院、診療所へ転院	61人	25人	35人	1人	0人	0人
			うち介護老人保健施設に入所	50人	38人	12人	0人	0人	0人
			うち介護老人福祉施設に入所	3人	1人	2人	0人	0人	0人
			うち介護医療院に入所	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所		226人	139人	87人	0人	0人	0人		
うち終了(死亡退院等)		107人	35人	47人	25人	0人	0人		
その他	0人	0人	0人	0人	0人	0人			

退院後に在宅医療を必要とする患者の状況

(項目の解説)		施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
		急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
退院患者数(年間)	退院後に在宅医療を必要とする患者の状況は、平成29年7月1日～平成30年6月30日の1年間に退院した患者に対する在宅医療の提供を必要とする項目です。	1,495人	915人	552人	28人	0人	0人

	退院後1か月以内に自院が在宅医療を提供する予定の患者数	る、在宅医療の提供の必要性に関する項目です。	33人	15人	18人	0人	0人	0人
	退院後1か月以内に他施設が在宅医療を提供する予定の患者		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	退院後1か月以内に在宅医療を必要としない患者(死亡退院含む)		108人	35人	47人	26人	0人	0人
	退院後1か月以内に在宅医療の実施予定が不明の患者		1,354人	865人	487人	2人	0人	0人

看取りを行った患者数

※在宅療養支援病院の届出を行っている病院のみが報告する事項です。

		(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
			急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
直近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関以外での看取り数(年間)		看取りとは、患者の死期まで見守り臨終に付きそうことをいいます。値は、平成29年7月から平成30年6月までの1年間に在宅療養を担当し、看取りまで支援した患者について、その看取りを行った場所や数を示しています。	0人					
うち自宅での看取り数			0人					
うち自宅以外での看取り数			0人					
直近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関での看取り数(年間)			0人					
うち連携医療機関での看取り数			0人					
うち連携医療機関以外での看取り数			0人					

[メニューへ戻る](#)

医療内容に関する情報（手術、リハビリテーションの実施状況など）
手術の状況

		(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
			急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
手術総数		手術の状況は、手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。	64件 ※	33件	31件	*	0件	*
臓器別の状況	皮膚・皮下組織		* ※	*	*	0件	0件	0件
	筋骨格系・四肢・体幹		* ※	*	*	0件	0件	0件
	神経系・頭蓋		0件	0件	0件	0件	0件	0件
	眼		14件	14件	0件	0件	0件	0件
	耳鼻咽喉		* ※	*	0件	0件	0件	0件
	顔面・口腔・頸部		0件	0件	0件	0件	0件	0件
	胸部		* ※	0件	0件	*	0件	0件
	心・脈管		0件	0件	0件	0件	0件	0件
	腹部		23件 ※	*	23件	*	0件	*
	尿路系・副腎		* ※	*	*	0件	0件	*
	性器		* ※	0件	*	0件	0件	0件
	歯科		0件	0件	0件	0件	0件	0件
全身麻酔の手術総数		全身麻酔の手術の状況は、全身麻酔を用いて手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。	* ※	*	*	*	0件	0件
臓器別の状況	皮膚・皮下組織		* ※	*	0件	0件	0件	0件
	筋骨格系・四肢・体幹		* ※	*	0件	0件	0件	0件
	神経系・頭蓋		0件	0件	0件	0件	0件	0件
	眼		0件	0件	0件	0件	0件	0件
	耳鼻咽喉		0件	0件	0件	0件	0件	0件
	顔面・口腔・頸部		0件	0件	0件	0件	0件	0件
	胸部		* ※	0件	0件	*	0件	0件
	心・脈管		0件	0件	0件	0件	0件	0件
	腹部		* ※	0件	*	*	0件	0件
	尿路系・副腎		* ※	0件	*	0件	0件	0件
	性器		0件	0件	0件	0件	0件	0件
	歯科		0件	0件	0件	0件	0件	0件
人工心肺を用いた手術		人工心肺を用いた手術とは、心臓手術などの際に心臓と肺の機能を代行する装置を用いて行う手術です。値はこの手術を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
胸腔鏡下手術		胸腔鏡下手術とは、胸部を切り開くことせず、胸部に開けた小さな穴から、胸部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「きょうくきょうかしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	* ※	0件	0件	*	0件	0件
腹腔鏡下手術		腹腔鏡下手術とは、腹部を切り開くことせず、腹部に開けた小さな穴から、腹部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「ふくくきょうかしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	* ※	0件	*	*	0件	0件

がん、脳卒中、心筋梗塞、分娩、精神医療への対応状況

(がん)

(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟	
	急性期機能	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
悪性腫瘍手術	悪性腫瘍手術とは、がんを取るための手術です。値は手術を行った患者数です。	* ※	0件	*	*	0件	0件
病理組織標本作製	病理診断とは、患者の身体から採取した細胞や組織等を観察し、病気の確定診断をすることをいいます。病気の早期発見や治療方針の選択、治療効果の判定等にも役立ちます。値は病理診断に必要な標本(細胞の組織片等)を作成した患者数です。	* ※	*	*	0件	0件	0件
術中迅速病理組織標本作製	術中迅速診断とは、病気の良性・悪性の判断や切除範囲を決めるため、手術中に病理診断をすることをいいます。そのための病理組織標本作製を、手術中に行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
放射線治療	放射線治療とは、がん放射線に当てる(照射する)ことで、がんを小さくさせる治療を放射線治療とします。値は放射線治療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
化学療法	化学療法は、抗がん剤によりがんを殺したり、小さくしたりする治療法です。値は化学療法を行った患者数です。(ここでいう抗がん剤とは、総務大臣が定める日本標準商品分類における「8742腫瘍用薬」に指定されている医薬品のことを指します。)	* ※	0件	*	0件	0件	0件
がん患者指導管理料イ及びピロ	がん患者指導管理料は、がんの患者が、診断結果や治療方法を理解し、納得のいく治療方針を選択できるよう、専門的な研修を受けた医師や看護師が、文書での説明や相談、指導を行っていることを示す項目です。値は相談や指導を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	抗悪性腫瘍剤局所持続注入は、がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)等を用いて動脈や静脈等に抗がん剤を持続的に注入する治療です。値はこの治療を行った患者数です。	* ※	0件	*	0件	0件	0件
肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入	肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入は、肝臓がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて肝動脈内に抗がん剤を投入する治療法をいいます。同時に、動脈の血流を遮断する物質を注入することで、肝臓のがんを殺す治療です。値はこの治療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(脳卒中)

(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
	急性期機能	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能
超急性期脳卒中加算	超急性期脳卒中加算は、脳梗塞の患者に対し、発症後速やかに薬剤を投与して血栓を溶かす治療を行ったことを示す項目です。値はこの治療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件
脳血管内手術	脳血管内手術は、脳動脈瘤等の患者に対し、頭蓋骨を切り開く開頭手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて脳の血管の内側から患部を治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件

(心筋梗塞)

(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
	急性期機能	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能
経皮的冠動脈形成術	経皮的冠動脈形成術は、狭心症や心筋梗塞等の患者に対し、胸部を切り開く開胸手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて心臓の冠動脈を血管の内側から治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件

(分娩)

(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
	急性期機能	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能
分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く)	分娩件数は、分娩を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件

(精神医療)

(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
	急性期機能	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能

入院精神療法(Ⅰ)	入院精神療法は、精神疾患の患者に対し、治療計画に基づいて患者の精神面に対して施す治療です。値はこの治療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
精神科リエゾンチーム加算	精神科リエゾンチーム加算は、精神疾患の患者に対し、精神科医や専門の看護師等が共同し、多職種チームとして診療を行っていることを示す項目です。値はこうした診療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
認知症ケア加算1	認知症ケア加算は、身体疾患の治療を必要とする認知症の患者に対し、病棟の看護師等や専門知識を有する多職種が適切に対応を行っていることを示す項目です。値はこうした対応を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
認知症ケア加算2		0件	0件	0件	0件	0件	0件
精神疾患診療体制加算1及び2	精神疾患診療体制加算は、身体合併症を有する精神疾患患者の転院の受け入れや、救急搬送された精神症状を伴う患者の診療を行っていることを示す項目です。値はこうした診療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
精神疾患診断治療初回加算(救命救急入院料)	精神疾患診断治療初回加算は、自殺企図等による重篤な患者に対し、精神疾患にかかわる診断治療等を行っていることを示す項目です。値はこうした診療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件

重症患者への対応状況

(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
	急性期機能	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能
ハイリスク分娩管理加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件
ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅱ)	0件	0件	0件	0件	0件	0件
救急搬送診療料	0件	0件	0件	0件	0件	0件
観血的肺動脈圧測定	0件	0件	0件	0件	0件	0件
持続緩徐式血液濾過	0件	0件	0件	0件	0件	0件
大動脈バルーンパンピング法	0件	0件	0件	0件	0件	0件
経皮的心肺補助法	0件	0件	0件	0件	0件	0件
補助人工心臓・植込型補助人工心臓	0件	0件	0件	0件	0件	0件
頭蓋内圧持続測定(3時間を超えた場合)	0件	0件	0件	0件	0件	0件
人工心肺	0件	0件	0件	0件	0件	0件
血漿交換療法	0件	0件	0件	0件	0件	0件
吸着式血液浄化法	0件	0件	0件	0件	0件	0件
血球成分除去療法	0件	0件	0件	0件	0件	0件
当該病棟において届出を行っている一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価方法		看護必要度Ⅰ	看護必要度Ⅰ	-	-	-
「急性期一般入院基本料」、「地域一般入院料1」、「専門病院入院基本料」、「特定機能病院入院基本料」、「脳卒中ケアユニット入院医療管理料」、「特定一般病棟入院料(注7以外)」、「看護必要度加算」、「一般病棟看護必要度評価加算」、「急性期看護補助体制加算」、「看護職員夜間配置加算」、「看護補助加算1」の届出を行っている場合における、一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合は、医療・看護処置の必要性(A得点)や身体機能の状況(B得点)、手術等の医学的状況(C得点)を共通の評価票を用いて評価しています。割合が高いほど、必要な医療処置やケアの程度が高い患者が多いことを示します。					
A得点1点以上の患者割合	77.3%	61.8%	-	-	-	-
A得点2点以上の患者割合	58.7%	40.1%	-	-	-	-
A得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合	16.7%	31.1%	-	-	-	-
A得点3点以上の患者割合	11.0%	17.2%	-	-	-	-

C得点1点以上の患者割合	2.3%	2.5%	-	-	-
「B14」又は「B15」に該当する患者であって、A得点1点以上かつB得点3点以上の患者割合	10.4%	8.6%	-	-	-
「A得点2点以上かつB得点3点以上」または「A得点3点以上」または「C得点1点以上」または「B14」又は「B15」に該当する患者であって、A得点1点以上かつB得点3点以上の患者割合	30.0%	45.2%	-	-	-
「地域包括ケア病棟入院料」、「地域包括ケア入院医療管理料」、「特定一般病棟入院料の注7」の届出を行っている場合における、一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合					
A得点1点以上の患者割合	37.3%	-	-	-	-
A得点2点以上の患者割合	21.3%	-	-	-	-
A得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合	-	-	-	-	-
A得点3点以上の患者割合	0.0%	-	-	-	-
C得点1点以上の患者割合	0.0%	-	-	-	-
「B14」又は「B15」に該当する患者であって、A得点1点以上かつB得点3点以上の患者割合	-	-	-	-	-
「A得点2点以上かつB得点3点以上」または「A得点3点以上」または「C得点1点以上」または「B14」又は「B15」に該当する患者であって、A得点1点以上かつB得点3点以上の患者割合	-	-	-	-	-

「総合入院体制加算」の届出を行っている場合における、 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合							
A得点1点以上の患者割合		-	-	-	-	-	
A得点2点以上の患者割合		-	-	-	-	-	
A得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合		-	-	-	-	-	
A得点3点以上の患者割合		-	-	-	-	-	
C得点1点以上の患者割合		-	-	-	-	-	
「B14」又は「B15」に該当する患者であって、A得点1点以上かつB得点3点以上の患者割合		-	-	-	-	-	
「A得点2点以上かつB得点3点以上」または「A得点3点以上」または「C得点1点以上」または「「B14」又は「B15」に該当する患者であって、A得点1点以上かつB得点3点以上」の患者割合		-	-	-	-	-	

救急医療の実施状況

(項目の解説)		施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
		急性期機能	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能
院内トリアージ実施料	院内トリアージ実施料は、夜間や休日、深夜に受診した救急患者に対し、その緊急度に応じて、診療の優先順位付け(院内トリアージ)を行っていることを示す項目です。値はトリアージを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
夜間休日救急搬送医学管理料	夜間休日救急搬送医学管理料は、夜間や休日等の救急搬送に対応していることを示す項目です。値は、深夜、休日等に救急車や救急医療用ヘリコプター等で搬送され、診療を行った患者数です。	* ※	0件	0件	*	0件	0件
精神科疾患患者等受入加算	精神科疾患患者等受入加算は、夜間や休日等に救急搬送される急性薬物中毒の患者に対応していることを示す項目です。値は、夜間や休日等に搬送された患者のうち、過去6月以内に精神科の受診歴がある患者や、急性薬物中毒(アルコール中毒は除く)と診断された患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
救急医療管理加算1及び2	救急医療管理加算は、意識障害、昏睡等の重篤な状態の患者の緊急入院を受け入れていることを示す項目です。値は休日又は夜間に緊急入院し、救急医療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
在宅患者緊急入院診療加算	在宅患者緊急入院診療加算は、在宅での療養中に病状が急変し、入院が必要となった場合に、患者の意向を踏まえた医療が引き続き提供されるよう、他の医療機関と連携する取組を行っていることを示す項目です。値は、他の医療機関の求めに応じて緊急入院を受け入れた患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
休日に受診した患者延べ数(年間)	休日に受診した患者延べ数は、休日(日曜、祝日、年末年始)に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	1,691人					
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		78人					
夜間・時間外に受診した患者延べ数(年間)	夜間・時間外に受診した患者延べ数は、夜間・時間外(医療機関が表示する診療時間以外の時間(休日を除く))に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	3,079人					
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		161人					

救急車の受入件数(年間)	救急車の受入件数は、救急車や救急医療用ヘリコプター等により搬送され受け入れた患者数です。	597件					
救命のための気管内挿管	気管内挿管は、気道確保を行うためのチューブ等を口や鼻から挿入する処置です。値は救命措置として気管内挿管を行った患者数です。	* ※	0件	*	*	0件	0件
体表面ペースティング法又は食道ペースティング法	体表面・食道ペースティングは、胸部または食道内に電極をおき、電極を介して心臓を電気刺激する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
非開胸的心マッサージ	非開胸的心マッサージは、胸部を開く等の手術を伴わない、一般的な心臓マッサージを行う処置です。値は処置を行った患者数です。	* ※	0件	*	*	0件	0件
カウンターショック	カウンターショックは、心停止した患者に対し、AEDや専門の医療機器等を用いて、心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻す処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
心膜穿刺	心膜穿刺は、心臓を覆う心膜に針等を刺し、心臓に貯まった水を排出する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
食道圧迫止血チューブ挿入法	食道圧迫止血チューブ挿入法は、食道静脈瘤からの出血に対し圧迫止血の目的でチューブを挿入する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件

急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況

	(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
		急性期機能	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能
入退院支援加算1	入退院支援加算は、患者が安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、施設間の連携を推進したうえで支援を実施していることを示す項目です。値は入退院支援を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
入退院支援加算2		0件	0件	0件	0件	0件	0件
小児加算(入退院支援加算1・2の算定患者が15歳未満の場合)		0件	0件	0件	0件	0件	0件
入院時支援加算	入院時支援加算は、入院中に行われる治療の説明、入院生活に関するオリエンテーション等を、入院前の外来において実施し、支援を行っていることを示す項目です。値は入院時支援を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
救急・在宅等支援(療養)病床初期加算及び有床診療所一般病床初期加算	救急・在宅等支援(療養)病床初期加算及び有床診療所一般病床初期加算は、急性期の治療を終え、状態がある程度安定した患者や、自宅・介護施設等での療養中に発熱などにより、入院が必要となった患者を受け入れる取組を行っていることを示す項目です。値はこうした患者を受け入れた数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
急性期患者支援(療養)病床初期加算及び在宅患者支援(療養)病床初期加算	急性期患者支援(療養)病床初期加算及び在宅患者支援(療養)病床初期加算は、急性期の治療を終え、状態がある程度安定した患者や、自宅・介護施設等での療養中に発熱などにより、入院が必要となった患者を受け入れる取組を行っていることを示す項目です。値はこうした患者を受け入れた数です。	* ※	0件	0件	0件	0件	*
地域連携診療計画加算(入退院支援加算)	地域連携診療計画加算は、入院時支援加算又は退院支援加算1・2における入退院支援を行う際に、他院や介護サービス事業者等に診療情報を文書により提供していることを示す項目です。値は、診療情報を文書により提供した患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
退院時共同指導料2	退院時共同指導料2は、退院後に在宅で療養する患者について、入院している医療機関の医師等が退院後の在宅医療を担う医師や訪問看護事業所等の看護師等と連携し、共同で患者に指導や説明を行っていることを示す項目です。値は、患者が入院している医療機関が、指導や説明を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
介護支援等連携指導料	介護支援連携指導料は、退院後に導入することが望ましい介護サービス等について、入院中の医療機関と介護支援専門員(ケアマネジャー)が連携し、共同で指導や説明を行っていることを示す項目です。値は指導や説明を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
退院時リハビリテーション指導料	退院時リハビリテーション指導料は、退院の際に患者に対し、病状や退院後に生活する家屋の構造、介護力等を考慮し、リハビリテーションの観点から指導や説明を行っていることを示す項目です。値は指導や説明を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
退院前訪問指導料	退院前訪問指導料は、入院期間が1か月を超えると見込まれる患者に対し、円滑に退院できるよう、患者の家に訪問した上で、その病状や退院後に生活する家屋の構造、介護力等を考慮し、在宅での療養に必要な指導を行っていることを示す項目です。値は指導を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件

全身管理の状況

	(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
			急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能
中心静脈注射	中心静脈注射は、薬剤や栄養を長時間、安定的に供給する目的等で、血液量が多く流れも速い心臓近くにある太い静脈(中心静脈)に注射する行為です。値はこの注射を行った患者数です。	* ※	0件	*	0件	0件	0件
呼吸心拍監視	呼吸心拍監視は、重篤な心機能障害や呼吸機能障害をもつ患者に対し、その呼吸や心拍数の状況を継続的に監視する検査です。値はこの検査を行った患者数です。	34件	18件	16件	0件	0件	0件
酸素吸入	酸素吸入は、呼吸器疾患等で酸素が欠乏した状態の患者に対し、高濃度の酸素を吸入させる処置です。値はこの処置を行った患者数です。	53件	21件	32件	0件	0件	0件
観血的動脈圧測定(1時間を超えた場合)	観血的動脈圧測定は、重症患者の血圧観察のために、動脈に管を挿入し、継続的に血圧を測定する検査です。値はこの検査を行った患者数です。	* ※	0件	*	0件	0件	0件
ドレーン法、胸腔若しくは腹腔洗浄	ドレーン法は、手術後等の患者に対して、脇腹や腹部等に管を入れ、体内に溜まった消化液、膿、血液や浸出液などを体外に排出する処置です。胸腔・腹腔穿刺は、脇腹、腹部に針を刺し、洗浄、注入および排液をする処置です。値はこれらの処置を行った患者数です。	* ※	*	*	*	0件	0件
人工呼吸(5時間を超えた場合)	人工呼吸は、呼吸の力が弱くなった患者に対し、機器を使って呼吸の補助をおこない、過剰にたまった二酸化炭素を排出し、酸素の取り込みを促す処置です。値は5時間以上継続的にこの処置を行った患者数です。	* ※	*	*	*	0件	*
人工腎臓、腹膜灌流	人工腎臓、腹膜灌流のうち、人工腎臓は、透析機器(人工膜)を通すことによって、血液中の老廃物や余分な水分を取り除き血液を浄化する処置です。腹膜灌流(ふくまくかんりゅう)は、患者の腹膜(腹部の臓器を覆う膜)を介して血液中の余分な水分や老廃物が透析液側に移動する処置です。値はこれらの処置を行った患者数です。	* ※	*	*	0件	*	*
経管栄養・薬剤投与用カテーテル交換法	経管栄養カテーテル交換法は、口からの栄養摂取が難しく、胃や食道にカテーテル(細い管状の医療器具)を挿入し、直接栄養を送り込む処置を行っている患者について、そのカテーテルを交換する処置です。値はこの処置を行った患者数です。	10件	0件	0件	0件	0件	10件

リハビリテーションの実施状況

(項目の解説)		施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
		急性期機能	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能
疾患別リハビリテーション料	疾患別リハビリテーション料は、患者の疾患や状態に応じたリハビリテーションを行った患者数です。	213件 ※	34件	52件	*	77件	50件
心大血管疾患リハビリテーション料	心大血管疾患リハビリテーション料は、心筋梗塞、狭心症、慢性心不全等の患者に対し、必要な心機能の回復、疾患の再発予防等を図るために行うリハビリテーションです。値はリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
脳血管疾患等リハビリテーション料	脳血管疾患等リハビリテーション料は、脳梗塞、脳出血等の患者に対し、必要な基本動作能力、言語聴覚能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	97件 ※	*	12件	*	38件	47件
廃用症候群リハビリテーション料	廃用症候群リハビリテーション料は、基本動作能力の回復、実用的な日常生活における諸活動の自立を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	49件 ※	13件	36件	*	*	*
運動器リハビリテーション料	運動器リハビリテーション料は、脊椎損傷による四肢麻痺、関節拘縮(かんせつこうしゆく、関節の動きが制限された状態)等の患者に対して、必要な基本的動作能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	49件 ※	16件	*	0件	33件	0件
呼吸器リハビリテーション料	呼吸器リハビリテーション料は、肺炎、肺腫瘍、慢性の呼吸器疾患等の患者に対し、症状に応じて必要な呼吸訓練等を行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	* ※	*	0件	0件	0件	*
障害児(者)リハビリテーション料	障害児(者)リハビリテーション料は、脳性麻痺、発達障害等の患者に対し、状態に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
がん患者リハビリテーション料	がん患者リハビリテーション料は、がんの患者に対し、治療の過程で生じた筋力低下、障害等の改善を目的として行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
認知症患者リハビリテーション料	認知症患者リハビリテーション料は、重度の認知症患者に対し、必要な認知機能や社会生活機能の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
早期リハビリテーション加算(リハビリテーション料)	早期リハビリテーション加算は、治療開始後の早期段階(治療開始日から30日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は早期段階のリハビリテーションを行った患者数です。	94件 ※	25件	36件	*	33件	0件
早期離床・リハビリテーション加算(特定集中治療室管理料)	早期離床・リハビリテーション加算(特定集中治療室管理料)は、入院後早期から離床に向けた取組を行っていることを示す項目です。値は早期離床段階のリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
初期加算(リハビリテーション料)	初期加算は、治療開始後の初期段階(治療開始日から14日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は初期段階からリハビリテーションを行った患者数です。	52件 ※	17件	23件	*	12件	0件
摂食機能療法	摂食機能療法は、食べる機能(摂食機能)が落ちている患者に対し、症状に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	* ※	0件	0件	0件	*	0件
休日リハビリテーション提供体制加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)	休日リハビリテーション提供体制加算は、休日にも平日同様にリハビリテーションを提供できるような職員配置がなされていることを示す項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件
入院時訪問指導加算(リハビリテーション総合計画評価料)	入院時訪問指導加算は、医師、看護師等が、患者が退院後に生活する自宅や施設等を訪問し、その住環境や家族の状況等を踏まえたリハビリテーション実施計画を策定していることを示す項目です。値はこのようにして計画が策定された患者数です。	* ※	0件	0件	0件	*	0件

(項目の解説)		施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
		急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
体制強化加算1又は2(回復期リハビリテーション病棟入院料)の届出の有無			-	-	-	体制強化加算1の届出有り	-
リハビリテーションを実施した患者の割合			-	-	-	100.0%	-
平均リハビリテーション単位数(1患者1日当たり)			-	-	-	5.4単位	-
過去1年間の総退院患者数			-	-	-	344人	-
	うち入院時の日常生活機能評価10点以上の患者数		-	-	-	132人	-
	うち退院時の日常生活機能評価が、入院時に比較して3点以上(※)改善していた患者数 ※回復期リハビリテーション病棟入院料1又は2の場合は4点以上		-	-	-	86人	-
回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数【平成30年1月1日～6月30日の6か月間】			-	-	-	171人	-
	うちリハビリテーション実績指数の計算対象とした患者数【平成30年1月1日～6月30日の6か月間】		-	-	-	122人	-
リハビリテーション実績指数【平成30年1月1日～6月30日の6か月間】			-	-	-	43点	-

長期療養患者の受入状況

(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
	急性期機能	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能
褥瘡対策加算(療養病棟入院基本料、有床診療所療養病床入院基本料)	39件	0件	0件	0件	0件	39件
重度褥瘡処置	0件	0件	0件	0件	0件	0件
重症皮膚潰瘍管理加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件

重度の障害児等の受入状況

(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
	急性期機能	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能
難病等特別入院診療加算	* ※	*	*	0件	0件	0件
特殊疾患入院施設管理加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件
超重症児(者)入院診療加算・準超重症児(者)入院診療加算	11件 ※	*	*	0件	0件	11件
障害児(者)リハ(再掲)	0件	0件	0件	0件	0件	0件
強度行動障害入院医療管理加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件

医科歯科の連携状況

(項目の解説)	施設全体	3階東病棟	3階西病棟	HCU	4階東病棟	4階西病棟
	急性期機能	急性期機能	急性期機能	高度急性期機能	回復期機能	慢性期機能
歯科医師連携加算(栄養サポートチーム加算)	0件	0件	0件	0件	0件	0件
周術期口腔機能管理後手術加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件
周術期等口腔機能管理料(Ⅱ)	0件	0件	0件	0件	0件	0件
周術期等口腔機能管理料(Ⅲ)	0件	0件	0件	0件	0件	0件

[メニューへ戻る](#)